

日機装社製 多人数用透析液供給装置 DAB-E 内の温度変動が透析液濃度に与える影響について

(医財)はまゆう会 相生リハビリテーションクリニック

尾ノ上 美樹夫、稲富 昇、荒金 千華、副島 正典

【背景】日機装社製 DAB - E において透析液濃度のふらつきがみられ原因の追究を行ってきた。

【目的】正常濃度の透析液の供給を目的とし、対策前と後で、透析液濃度が改善したか比較検討した。また、原液温度表示値と実原液温度も調査したので報告する。

【方法】各電導度・温度の値を、透析行程開始後から透析液濃度が安定するまでの間、1 分毎に集計を行い、対策前と後で比較した。6 1

また、A・B 原液の表示値と実原液温度においても測定し、対策前と後で比較した。

【結果】対策前と後では、A・B 原液温度変動に差がみられた。それにともない、各原液・透析液電導度にも差がみられた。5 6

各原液の温度表示値と実温度の差は、対策前と後で差がみられた。

【考察】装置内部の温度変化が、各原液温度の表示値に影響を及ぼし、実温度との差が生じた為、各原液電導度の値に誤差が生じ、透析液濃度が変動することが考えられた。